

2019年8月15日

【報道関係各位】

社会福祉法人 聖隷福祉事業団

『聖隷佐倉市民病院 第4期工事』 竣工式・内覧会のご案内 9月4日（水）11時30分から 聖隷佐倉市民病院内（千葉県佐倉市江原台二丁目 36-2）

聖隷佐倉市民病院（以下、当院）は2004年3月の国立佐倉病院からの経営移譲による開設以降、第1期工事（A号館：2004年9月竣工）、第2期工事（手術棟：2010年4月竣工）、第3期工事（外来棟・健診センター棟：2014年3月竣工）の整備により、医療の質・サービスの質、療養環境の向上を図って参りました。

これまでの当院では、「慢性腎不全治療・血液透析を扱う腎臓内科」、「全国でもトップレベルの脊椎手術件数を誇るせぼねセンター」、「健診での予防・早期発見、内視鏡による早期治療、外科系診療科による手術、痛みを始めとする心身の諸症状の緩和医療、高精度照射が可能な放射線治療、外来通院に対応した化学療法室の整備など、がん治療の集学的治療体制」を中心として医療を提供してまいりましたが、地域からのニーズや専門性を持った職員の育成・確保、医療従事者の増員などにより、前述の分野に加えて「手指・肩・膝・股関節に至る全身の関節をカバーする関節センター」や「摂食機能障害の改善と誤嚥性肺炎の予防のための検査から手術・リハビリまでが可能な摂食嚥下センター」といった高齢化社会に求められる特色ある医療を地域の中で展開できるようになりました。

これまでの当院の取り組みにより患者数は増加を続け、現在の病棟のベッド数 304 床（許可病床 400 床）では、入院までの待機日数が長くなってしまふなどの不便が発生している状況もあることから、入院患者の増加・地域住民からのニーズに対応した新病棟の建築計画（厨房リニューアル、健診センターの拡張、放射線の移転を含む）を進め、10月1日には新B号館として新病棟のオープンを迎えることとなりました。

つきましては、『聖隷佐倉市民病院 第4期工事』の竣工式を9月4日に開催いたします。竣工式では、近隣医療機関・自治会の皆さま、工事関係の皆さまにご列席を賜り、新病棟の完成を祝うとともに内覧会を併せて行いますので、報道関係者の皆さまにおかれましては、竣工式のご取材を賜りたくご案内申し上げます。

■竣工式概要

司式／日本基督教団佐倉教会 牧師

次第／賛美歌、説教、祈禱、理事長挨拶、感謝状贈呈 など

※竣工式終了後に内覧会場へ移動

■第4期工事概要

敷地面積：42,956.55 m²

棟別	新病棟	増築手術棟
延べ面積(m ²)	9,948.22	567.70
建築面積(m ²)	2,607.78	262.56
構造	SRC造(一部)S造	RC造
階数	6階	3階
建物高さ	28.04m	14.94m
完成時期	2019年8月竣工	2019年11月竣工予定



●本件に関するお問い合わせ●

〒285-0864

千葉県佐倉市江原台2丁目36-2

社会福祉法人 聖隷福祉事業団

聖隷佐倉市民病院 総合企画室 大石・松井

Tel : 043-486-1151 (代)